

第 65 回日本分娩監視研究会プログラム

日 時：2026 年 10 月 24 日（土）13:00～17:00（12:30 受付開始）

場 所：帝京平成大学 中野キャンパス 225 講義室（東京都中野区中野 4 - 21 - 2）

参加費：医師 5,000 円 助産師/看護師 3,000 円 学生 1,000 円

12:30～ 受付開始

13:00～13:05 開会あいさつ

当番幹事 帝京平成大学 ヒューマンケア学部看護学科 助産学・母性看護学領域 坂田清美

13:05～14:05 講演Ⅰ「医療機関との協働で守る分娩の安全 ～現場で育てた連携モデルと課題～」

座長：帝京平成大学 ヒューマンケア学部看護学科 助産学・母性看護学領域 坂田清美

講師：山本助産院 山本詩子

14:10～15:10 講演Ⅱ「分娩時硬膜外鎮痛（硬膜外無痛分娩）と帝王切開における医師と助産師の連携」

座長：埼玉医科大学総合医療センター 総合周産期母子医療センター 菊池昭彦

講師：埼玉医科大学総合医療センター 産科麻酔科 照井克生

15:10～15:30 休憩

15:30～15:45 日本分娩監視研究会総会

15:50～16:50 講演Ⅲ「母児を含めた安全なお産を考える周産期チーム医療」

座長：聖マリアンナ医科大学 周産期発生病態解明学分野 長谷川潤一

講師：神奈川県立こども医療センター 新生児科 豊島勝昭

16:55～17:00 次回当番幹事あいさつ

第 66 回研究会当番幹事 東京都立荏原病院 看護部 中川絵梨

閉会のあいさつ

当番幹事 帝京平成大学 ヒューマンケア学部看護学科 坂田清美

※日本専門医機構「産婦人科領域講習受講単位」、アドバンス助産師「選択研修」の申請手続き中。